

期待する子ども像

夢中で遊び学び、関わりながら自己発揮する子ども

交流活動「シャボン玉であそぼう」

令和7年6月25日(水)(喜来幼稚園園庭)

ね ら い	幼	<ul style="list-style-type: none"> ・友達や1年生と一緒にシャボン玉遊びを楽しむ。(チャレンジする力) ・自分の思いや考えを、友達や先生、1年生に伝えようとする。(伝え合う力) ・友達や1年生の姿を見て、自分なりに試したり、工夫したりする。(関わる力)
	小	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児と一緒にシャボン玉遊びを楽しむことができる。(チャレンジする力) ・幼児のことを考えた遊びや声かけをすることができる。(伝え合う力) ・経験を活かし、自分の作りたいシャボン玉を作ろうとすることができる。(関わる力)

◎(保育者と小学校教員) ★(幼児・保育者) ◆(小学校教員)

活動内容	指導上の留意点(小学校)	保育者の援助(幼・保)
計画立案時	◎子ども一人一人の様子や、配慮が必要な児童について具体的に確認し合い交流の計画を立てる。	
【9:20】 1 顔合わせ会をする。(5分) ①みんなであいさつ ②自己紹介	◆幼児を歓迎するとともに、リラックスできる雰囲気をつくる。	◎保育者と小学校教員が笑顔で挨拶を交わす。 ★不安そうにしている幼児がいる場合は、随時活動に入り1年生との関わりの橋渡しをし、安心感をもてるようにする。

年長さんと1年生でシャボン玉遊びをしよう。

【9:25】 2 シャボン玉遊びをする。(40分) ① めあての確認(小) <ul style="list-style-type: none"> ・いっぱい話しかけよう。 ・友達のお話を聞こう。 ・遊び方を相談しよう。 ・お手本を見せよう。 ② シャボン玉の道具の紹介をする。 ③ シャボン玉遊びをする。 【遊び方の相談】 <ul style="list-style-type: none"> ・もっと液をつけた方がよいよ。 ・こうしてみようよ。 【遊び方の工夫】 <ul style="list-style-type: none"> ・口で吹くと、小さいのがたくさんできるよ。 ・どっちがたくさんできるかな。 ・こうやって手で振るとたくさんできるよ。 【関わり合い】	◎活動のサポートをする。 ◆前時までに立てためあての確認をし、活動目的を意識できるようにする。 ◎十分にシャボン玉遊びができるように、液をつける容器を多く準備しておく。 ◆楽しく活動している幼児・児童や遊びの工夫を賞賛したり全体に紹介し広げたりする。 ◆関わり合いの少ない活動をしている児童に対し声かけをしたり、一緒に遊んだりし	★幼児と期待感を共有しながら説明を聞く。 ◎優しく声を掛け合ったり、協力したりしている姿を認めたり互いに親しみがもてるようにする。 ◎配慮が必要な子どもに対して、両職員が声を掛け合い、安心して取り組めるようにする。 ★幼児が主体的に質問したり、じっくり取り組んだりして
---	--	---

<p>・これを使ってみない？</p> <p>【10:05】</p> <p>3 感想の交流をする(5分)</p> <p>① 感想を発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一緒に遊べて楽しかった。 ・作った道具で遊んでくれてよかった。 ・たくさんお話ししました。 <p>② 次の交流について知る。</p>	<p>て関わり合いがもてるようにする。</p> <p>◆ 幼児との関わり合いに関する感想を価値づけたり、問い返しをしたりすることで、関わることの良さへの気づきを高めていく。</p> <p>◆ 第2回目の交流会を2学期にすることを知らせ、幼児との交流会に対し、意欲をもたせる。</p>	<p>いる姿を認めていく。</p> <p>★ 小学生が関わり方や伝え方を工夫していることを称賛する。</p> <p>◎ 幼児が小学生の発表の姿を見て、自ら発表したい意欲が高まるような状況をつくるとともに、楽しかったことやうれしかったことを伝えられるような共有する。</p> <p>◎ 次回の交流への期待につながるような声かけをする。</p>
---	---	--

〈準備物〉

- ・ コップ、個人のストロー (各園・校)
- ・ バケツ、タライ (幼・小)
- ・ 帽子、水筒 (各園・校)
- ・ 作ったおもちゃ (小)
- ・ シャボン液 (町で購入)
- ・ 着替え (必要あれば)

評価	幼	<ul style="list-style-type: none"> ・ 友達や1年生と一緒にシャボン玉遊びを楽しんでいたか。(チャレンジする力) ・ 自分の思いや考えを、友達や先生、1年生に伝えようとしていたか。(伝え合う力) ・ 友達や1年生の姿を見て、自分なりに試したり、工夫したりしようとしていたか。(関わる力)
	小	<ul style="list-style-type: none"> ・ 幼児にシャボン玉遊びを教えたり、声をかけたりしながらシャボン玉遊びを一緒に楽しむことができている。(チャレンジする力・伝え合う力) ・ これまでの経験を活かし、自分の作りたいシャボン玉を作ろうとすることができている。(関わる力)

〈留意点〉

- ・ 天候が悪い場合、屋内での活動(身体を使った運動遊び)への変更をする。
内容は、それぞれの小学校・園で15分のミニゲームを考える。
- ・ 熱中症について、徳島県の熱中症ガイドラインに沿って対応する。
 - ・ 朝の健康観察を必ず行い、適宜水分補給に努める。
 - ・ 軒下やワンタッチテントなど、日陰になる場所をつくる。
 - ・ 暑さ指数(WBGT)が31℃を超えた際は活動中でも中止する。
 - ・ 前日16:30に翌日9:00の予測値が31℃を超える場合も中止する。その際は松茂小より連絡する。

成果・改善	幼	
	小	